



聴覚障害をもつ医療従事者の会 2010年度アンケートご協力へのお願い

趣旨：2001年、9名の聴覚障害をもつ医療従事者により、当会は設立されました。2002年、当会会員および会員と繋がりのある聴覚障害をもつ医療従事者計23名の就労の実態が調査されました。その結果と当会の活動をまとめたものは、「医療現場ではたらく聞こえない人々——社会参加を阻む欠格条項——（現代書館）」として発刊され、多くの方にお読みいただきました。この著書は、全国に散在する聴覚障害をもつ医療従事者の手元へ渡りようになりました。同時に、当会の活動は口コミにて広がり、2010年11月現在、会員数59名の会へと、日々、成長を続けております。

現在(2010年)、前回の調査より、8年の月日が経過しており、会員数の増加と共に、会員の職域も広まっています(2002年6→2010年12)。そこで、欠格条項改正後10年を目前に控えた現在改めて当会の現状を明らかにすると共に、次世代を担う人々の修学就労支援方法を明らかにするべく、第2回目のアンケート調査の実施を計画致しました。つきましては、当会会員ではないものの、聴覚障害をもつ医療従事者として就労された経験をおもちの方にも、アンケートへのご協力を賜りたく存じ、呼びかけをさせていただきます。

今回のアンケートは、聴覚障害をもつ医療従事者の会と協力し、東京大学大学院経済学研究科READ(Research on Economy and Disability)「学術創成 総合社会科学としての社会経済における障害の研究」研究費により、実施されます。

参加対象：以下全項目を満たす方
・聴覚障害者であること(身体障害者手帳の有無は問いません。聴覚障害があると医師の診断を受けているかによります)

・医療系国家資格を有していること(医療系国家資格とは…医師、歯科医師、獣医師、看護師、准看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学技士、言語聴覚士、精神保健福祉士、介護福祉士、社会福祉士等、国家試験を受け、合格することが必要な資格)

実施期間：2月28日まで

参加の流れ：①お問い合わせ専用E-mail アドレスへ☆以下の内容を記載され、ご連絡をいただきたく存じます【専用E-mail アドレス rsrch2010@jndhhmp.org】。

☆お知らせいただきたいことは、1) 職種(資格) 2) お名前 3) E-mail アドレス 4) 聴覚障害の程度等、現状に関して一言コメントをお願い致します。②折り返しお返事を致し、連絡先(ご住所)をお伺いさせていただきます。③郵送にて、アンケート用紙を送付させていただきます、回答をお願い致します。④回答いただいたアンケートを専用封筒(アンケートと同封)にて、ご返送いただきます。

調査責任者：東京大学大学院経済学研究科READ(Research on Economy and Disability: 経済と障害の研究)特任研究員栗原房江
詳細：下記専用ウェブサイト参照 <https://sites.google.com/a/jndhhmp.org/rsrch2010/> 聴覚障害をもつ医療従事者の会ウェブサイト(<http://web.jndhhmp.org/>) / 東京大学大学院経済学研究科READ(<http://www2.e.u-tokyo.ac.jp/~read>)

国際ケアリング学会

日時：6月18日(土)・19日(日)

会場：アステールプラザ

メインテーマ：ケアリングと平和～看護からのメッセージ

学会概要：ケアリングや平和に関

した講演やシンポジウムを行い、多くの国からの参加者同士の意見交換の場としての交流集会を設け、ケアリングや平和について考え、そこから看護ができることを考える機会とする。

参加費：(～4/30)2万5000円。(5/1～28)3万円。(5/29～)3万円。学部学生3000円、懇親会5000円別途

問合せ：日本赤十字広島看護大学(山村美枝)

TEL/FAX. 0829-20-2849(山村)

0829-20-2800(代表)

E-mail: yamamura@jrchn.ne.jp

<http://apollon.nta.co.jp/ihccp2011/>

2011 認知症と記憶障害セミナー

日時：3月19日(土)9:00～17:00

会場：東京電機大学神田キャンパス7号館9階901教室(東京都千代田区)

テーマ：新しい認知症と記憶障害のケア: 情報機器などによる生活支援

プログラム：「認知症の病態理解とその対応」三村将(昭和大学医学部精神医学教室) / 「高次脳機能障害の現状と支援の問題点」東川悦子(日本脳外傷友の会) / 「認知症や記憶障害への情報・生活支援」安田清(千葉労災病院・京都工芸繊維大学) / HI研究会「認知症や記憶障害を支援するインタフェース」発表会

対象：当事者、家族、医療・福祉・介護、工学系の型など

参加費：無料(終了後の意見交換会は1000円)

申し込み：京都工芸繊維大学先端ファイブ科学部門(桑原教彰)
FAX. 075-724-7494

E-mail: kit.media.lab@gmail.com